

「国民健康保険税決定通知書」は、納税義務者である世帯主に7月中旬に送付します。税率は平成26年度と同じですが、軽減対象世帯の所得基準と課税限度額が改正されました。

■低所得者への軽減制度の拡充

所得の低い方の税負担を減らすため、世帯主と国保加入者の合計所得が一定額以下の場合、均等割額と平等割額が軽減されます。

平成27年度から、5割と2割の軽減対象になる世帯の所得基準額が引き上げられ、軽減制度が拡充されました。

■保険税の計算方法

加入月数に応じて保険税を計算し、世帯ごとに合算します。

課税所得／前年所得－33万円(基礎控除額)

均等割額／加入者1人あたりの金額

平等割額／1世帯あたりの金額

課税限度額／課税金額の上限(昨年度に比べ引き上げられています)

■軽減対象となる世帯の所得基準

軽減割合	所得基準額
7割軽減	33万円以下(同)
5割軽減	33万円 + 26万円(24.5万円) × 被保険者数
2割軽減	33万円 + 47万円(45万円) × 被保険者数

※()は平成26年度。

■平成27年度の税率

	所得割額	均等割額	平等割額	課税限度額
医療給付費分	課税所得 × 7.2%	24,000円	25,000円	52万円 (51万円)
後期高齢者支援金分	課税所得 × 2.9%	8,000円	8,000円	17万円 (16万円)
介護納付金分 (40～64歳)	課税所得 × 2.3%	9,000円	7,000円	16万円 (14万円)

※()は平成26年度。

■病気や失業などで納付にお困りのとき

所得の著しい減少があったとき、疾病等のため納税が困難なとき、災害で大きな損害を受けたときなどには、申請により保険税の減免を受けることができます。

■入院や高額な外来診療を受診するとき

「限度額適用認定証」が、8月1日から更新されます。認定証を掲示すれば、1カ月の入院等の窓口支払いが、自己負担限度額までで済みます。引き続き利用される方や新たに利用される方は、申請してください。

申請要件／国民健康保険税の滞納が無いこと

申請時期／7月15日(水)～

申請場所／国保医療課(国民健康保険係)

必要な物／保険証、印鑑

■高齢受給者証の更新

「国民健康保険高齢受給者証」が、8月1日から更新されます。国民健康保険の加入者で70～74歳の方を対象に、国民健康保険証とは別に高齢受給者証が交付されます。受診される際に、国民健康保険証と一緒に医療機関の窓口で提示していただくものです。新しい受給者証は、7月下旬に送付します。

国保財政の健全化のために

医療費の増加を抑えることは、保険税の引き上げの抑制につながります。一人ひとりが健康管理に努め、適正な受診を心がけてください。

◎病気の早期発見や未然防止のため、年に一度は特定健診やがん検診を受けましょう。6月から町ぐるみ健診が始まりました。詳しくは、広報かさい3月号と一緒に配布した町ぐるみ健診申込書をご覧ください。

◎かかりつけ医に相談して、ジェネリック医薬品(後発医薬品)の利用を検討してください。ジェネリック医薬品は、新薬(先発医薬品)の特許期間が過ぎた後に新薬と同じ有効成分で製造された薬で、厚生労働省が承認しているため、安心して使うことができます。新薬に比べて開発費を抑えられるため自己負担が減り、医療費全体も抑えられます。

◎加西市は、中学3年生までの子ども医療費の無料化など、福祉医療制度の充実を図っています。病気の早期治療につながる受診しやすい環境がありますが、緊急時以外は診療時間内に受診するようにしてください。



市民の皆さまの支え

■市民の方からの質問

先日、市民の方からこのコラムに質問が寄せられました。それは、いつも市民の皆さまに病院への理解と協力をお願いしていることから、「市民が病院を応援するには具体的に何をすればよいのか」というご質問でした。おっしゃる通りで、具体性を欠いたお願いをされても市民の皆さまもお困りになると存じます。

■お願いの数々

このコラム掲載もすでに8年目を迎えました。病院からの情報発信や、市民の皆さまや患者さんへのお願いなど、たくさんの具体的内容を掲載してきた経過があります。

- ①病院ボランティア
- ②病院へのご寄付
- ③病院フォーラムやホスピタルフェアへの参加
- ④加西病院でできる手術・治療は加西病院で
- ⑤慢性で軽症の病気は地域のかかりつけ医での治療を
- ⑥入院中の患者さんにご家族の支えが必要な場合には付き添いを
- ⑦病状が改善して退院可能となった場合、病院のベッドが満床状態なら直ちに退院を、などです。

また、医療は人間が行うものである以上、本質的な事柄として、100%の成功や0%の合併症という完璧な結果は不可能であることをご理解いただき、限界があるけれど、健康に生きる上で有益な手段として医療を利用させていただきよう、お願いしてきました。



寄付していただいた絵本



寄付で購入した公用車

■病院応援団

たくさんのお願いを並べても、これらのお願いが多くの方に浸透するのは難しいかもしれません。

そこで、質問をお寄せいただいた方から「的を絞ったお願いをしてはどうか」という提案をいただきました。

実は、私たちが期待している事柄があります。それは市民ニーズと病院の力を結びつける「市民応援団」の自主的な活動です。そのことを私から口に出した訳ではないのに、最近、複数の方から病院応援団結成の必要性を説かれました。心強い限りです。

病院からのお仕着せではなく、市民の皆さまからの発想で病院が皆さまのお役に立ち、市民の皆さまの力で病院の運営が支えられる活動が展開されるならばそれに勝る喜びはありません。

(病院事業管理者・院長 山邊裕)

産後ケア入院事業を開始

産後の疲れた体で赤ちゃんを育てるのは大変です。体調を崩したり、不安を抱いたりしていませんか。助産師がお母さんの心身のケアや赤ちゃんのケアをお手伝いします。一人で悩まずにご相談ください。

対象／出産直後から生後3カ月くらいまでのお子さんとお母さん

内容／お母さんの休息、母乳ケア、ベビーの沐浴（希望の場合）、体重測定など ※食事つき

コース・金額（税込）

- ①1泊2日入院コース 40,000円
- ②デイケアコース（9:00～19:00）16,000円
- ③デイケアショートコース（10:00～14:00）8,000円

問合先／加西病院マタニティセンター ☎④ 0727

第12回加西病院ホスピタルフェア

問合先／加西病院フェア実行委員会 ☎④2200

加西病院を体感することのできるホスピタルフェアを開催します。参加費は無料です。

■日時・場所／7月11日（土）9:00～12:30 加西病院1階

■主な内容

催し：院長・中島医師の講演、職員コンサート、抽選会、子ども向けイベントなど

医療相談コーナー：研修医ふれあい、人間ドック、介護医療

健康チェックコーナー：ヘモグロビン量、血圧、血糖、体脂肪測定、骨密度（※）、動脈硬化度（※）、内臓脂肪（※）

体験コーナー：電気メス体験、お菓子を使った薬作り、腹腔鏡手術模擬体験、心肺蘇生、感染防止手洗い法など

※骨密度、動脈硬化度、内臓脂肪測定はそれぞれ500円で当日受け付けします。



心肺蘇生の体験をする参加者